



▲2月14日 横手南小学校の3年生が、歌や紙芝居で「かまくら」を紹介する観光ボランティア活動を行いました。



▲2月22日 吉田小学校の4年生が、“田ノ植いきいきサロン”を訪問し、紙風船などの作り方や遊び方を教えてもらいお年寄りと交流しました。

福祉の心を育む
ボランティアの輪が広がる

横手市社協 平成20年度

- ・地域福祉活動計画の策定
広報「社協だより」発行(年4回)
- ・横手市社会福祉大会の開催
- ・福祉協力員活動の推進
- ・無料法律相談所・心配ごと相談所の開設
- ・ボランティア活動の支援
- ・在宅福祉ネットワーク活動の推進
- ・地域福祉権利擁護事業の実施
(※県社協受託事業)
- ・いきいきサロン事業の推進
- ・単身高齢者の集い・昼食会の実施
- ・障がい者の社会参加の促進
- ・緊急通報システム「ふれあい安心電話」事業の推進
(※市受託事業)
- ・福祉用具の無料貸与
- ・たすけあい資金の貸付
- ・福祉団体の育成援助
- ・赤い羽根共同募金運動の推進

地域福祉関係

総務企画関係

主な実施事業

- ・在宅介護支援センターの運営
- ・高齢者生きがい活動支援通所「ミニデイサービス」事業の実施
- ・移送サービス事業の実施
- ・家族介護者交流事業の実施
- ・家族介護者教室の開催
- ・ふれあい型配食サービス事業の実施
- ・特定高齢者通所型介護予防事業の実施

介護保険等事業

収益事業

その他

- ・居宅介護支援事業の実施
- ・訪問介護事業の実施
- ・訪問入浴介護事業の実施
- ・通所介護事業の実施
- ・特別養護老人ホーム等の管理運営
- ・南部シルバーエリア及び大森病院内の売店の運営
- ・ホームヘルパー養成研修(2級課程)講習会の開催

●横手市社会福祉協議会「地域福祉活動計画」の策定状況について●

本会では、これからの地域福祉推進の指針とするべく「横手市社会福祉協議会地域福祉活動策定計画」(平成21年度から25年度の5年間)の策定作業に着手しているところ。その作業の中心となっているのが、社協の理事、評議員で構成する策定委員会(委員20名)です。現在、住民アンケートや住民座談会などで出された地域の課題を整理し、その課題を解決するために必要な取り組み事項や方向性を示した“6つの重点目標”と地域福祉活動の方針とする“基本目標”を設定しました。

今後、この目標に沿って取り組むべき重点事業の具体的な計画等について、委員で構成する3つの作業部会で検討していくことになっています。



基本目標 (スローガン)

みんなでつくる みんなの福祉
～みんなが「しんぴやねえぐ」安心して暮せるまちをつくらう～

- 〈策定委員会の開催状況〉
- 第1回策定委員会(平成19年6月27日)
 - 第2回策定委員会(平成20年1月29日)
 - 第3回策定委員会(平成20年2月29日)

事業の概要

■基本方針

急速に進む少子・高齢化と、人口減少に起因する限界集落の増加等、地域課題を抱える中で、近隣関係の希薄化や地域機能の低下が住民の安全で安心な生活に様々な影響を及ぼしています。

また、度重なる福祉関連法の改正により社会福祉を取り巻く環境は刻々と変化し、地域福祉の推進を目的とする団体として社会福祉協議会の役割は益々重要なものとなっています。

このような状況の中で、本年度は地域で抱える福祉課題を明確にし、社会福祉協議会の最大の特徴である「公益性」「非営利性」「継続性」を基本として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指し、次の重点目標を掲げながら各種事業の推進に努めます。

■重点目標

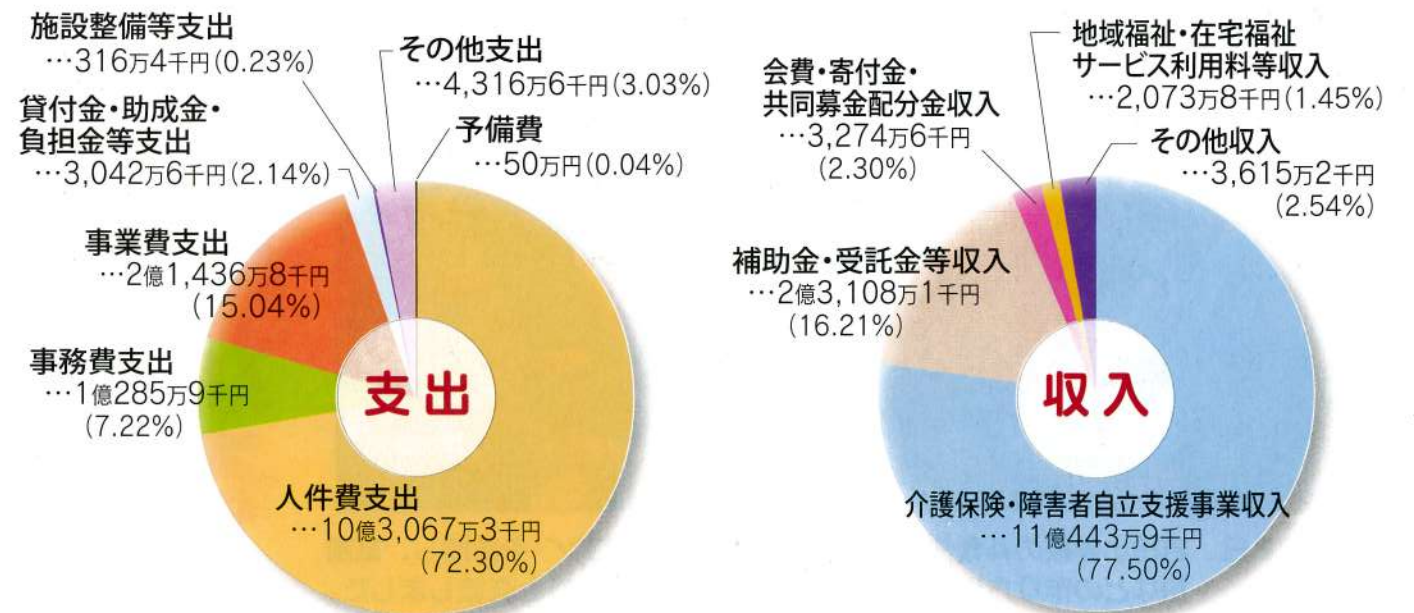
1. 会員拡大運動の推進と介護保険事業の充実等により、自主財源の確保と財政基盤の確立に努めます。



2. 地域福祉課題の現状を的確に把握し、社協が持つ福祉資源の活用と住民の参加・協力の推進に努めます。
3. 行政が策定する「地域福祉計画」との整合性を図りながら、平成二十五年度までの「地域福祉活動計画」を策定します。
4. 職員個々の意識改革を図りながら、各介護事業所の体制整備に努め、介護福祉サービスの向上を目指します。
5. 特別養護老人ホームの指定管理者として、長期的な健全経営を目指し、信頼の構築に努めます。

横手市社協 平成20年度 予算の概要

予算額 14億2,515万6千円
(売店事業除く)



平鹿地区

「お年寄りとのふれあい」

私たちにできること～吉田小学校4年生

吉田小学校4年生 15 人が、総合学習の「お年寄りとのふれあい」をテーマに、1月25日、2月22日の両日、田ノ植いきいきサロンを訪問し交流しました。子供たちがリコーダーの演奏を披露した後、サロンの参加者からコマ回し、将棋、お手玉、あやとりなどを教えてもらいました。ゲーム世代の子供たちにとっては新鮮な体験となったようです。祖父母と一緒に暮らしていない子供も多く、おじいちゃんやおばあちゃんから子供の頃の遊びや昔の地域の様子などを興味深く聞いていました。お礼に子供たちが「肩もみ」をしました。学校ではできない家族や地域の絆について学ぶことができた貴重な時間となりました。



リコーダーの披露



お礼に肩もみ

増田・平鹿・十文字地区

聴くことで 心に効くように

傾聴ボランティア基礎講座

3地区の福祉センター合同による傾聴ボランティア基礎講座が、昨年12月11日、14日、18日、21日の4日間行われ、20人が受講しました。相手の話に「耳を傾けて聴く」ことによって精神的な負担を和らげたり、自ら問題解決に向かうためのお手伝いをする心の援助活動であり、孤独防止や自殺予防などに効果があると言われています。今回の講座では、援助者として話を聴くための基礎知識や演習などを中心に学んでもらいましたが、受講者からは自分を見つめ直すよい機会にもなったと好評でした。今後、ステップアップ講座を開催する予定です。

【参加者アンケートから】

- ・人それぞれの考え方、生き方があります。多くの人たちの話を聴くことの大切さを知ることができました。
- ・何か相談を受けたとき、可哀想だ、どうにかしてやろうと解決策を考えていたが、相手の話を十分聴こうという姿勢になりました。
- ・最初は講座を受けても難しいことだけで私などにはできるかと心配な日々でしたが、最後に実習先のおばあちゃんとお話してちょっとは自信がついたと思います。
- ・3地域合同なので他地域の方々との話、顔合わせなどできたことが良かったです。



講師との意見交換



グループに分かれての演習

安心して暮せるお手伝いをします

「地域福祉権利擁護事業」

地域福祉権利擁護事業とは、判断能力が弱まってきた高齢者や知的障がい者、精神に障がいのある方々に、専門員や生活支援員が利用者宅を毎月定期的に訪問し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理などを援助する制度で、現在、県南地区では50人を超える方が利用者として契約しています。

県南地区サポートセンターとなっている横手市社協では、専門員が援助活動のほか、利用契約の手続きや関係機関との連絡調整などを行っております。

(1月10日、かまくら館で、県南地区の生活支援員や担当職員50人が参加し、研修会が行われました。)



ヘルパーさんを頼みたいけれどどうすればいい?

医療費や家賃の支払いを忘れていた!

通帳と印鑑をどこに置いたかわからない?

平均年齢73歳の劇団「優夢座」

「山に幸あり 唄う直売所」公演・「第14回ボランティア芸能フェスティバル」開催される

横手市と岩手県北上市、西和賀町のお年寄りによる劇団「優夢座」の横手市公演が昨年12月2日、かまくら館で行われました。8月からけいこを重ねた横手市の5人を含む14人が出演。舞台は秋田、岩手県境の農産物直売所。民間の大規模センターの進出による存続の危機に直面した直売所のお年寄りたちが、あの手この手でセンターの経営者を接待し、最後は、地域になくてはならない生きがいの場である直売所に理解を示した経営者が計画を断念するというストーリー。田舎なまりの台詞と懐メロの替え歌などにミュージカル風の演出や出演者のアドリブが披露されるたびに客席から笑い声や拍手がわきました。

引き続き、横手市ボランティア連絡協議会(土屋和夫会長)に登録し、福祉施設などでボランティア活動をしている9団体、延べ62人のボランティアが次から次に繰り出す唄や踊りに会場から大きな拍手が送られました。フィナーレには、来場者と一緒に「青い山脈」を歌って閉会となりました。12月6日には、優夢座の最後となる東京公演が行われ、東京に住む両県の出身者へ披露されました。

各地域の話題から

フォトフラッシュ



直売所の紹介を歌で披露



経営者の説明に落胆



直売所の存続に喜ぶ



優雅なアロハオエ



会場に響く伸びのある声



フィナーレで歌った「青い山脈」

おじいちゃん、お父さんに負けないぞ 三世代交流事業

2月2日、秋田わか杉国体のボウリング会場でもあった横手市台由ボウルを会場に、6歳から75歳までの子・親・祖父母の三世代の男女約100人が参加しボウリング交流会が行われました。三世代の混合グループ24組が、一人2ゲームを行い、合計スコアの高かった上位の方に賞品が贈られました。普段は子供と接する時間も少なく、久しぶりに体を動かしたというお父さん。何十年ぶりで思うように体が動かないというおじいちゃん。初心者の子供達に投げ方やルールを教えたり、グループでの交流や会話を楽しみました。

【参加者アンケートから】

- ・楽しくボウリングをやるのができてよかった。いい思い出でした。(11歳女子)
- ・子供と久しぶりに楽しませてもらいました。会話がだんだんと少なくなってきた我が家ですが、またボウリングなどで交流をもちたいと思います。(44歳男性)
- ・孫と一緒に楽しめてよかった。(67歳男性)



お知らせコーナー

福祉のあらゆる相談窓口

秋田県福祉相談センターでは、福祉のあらゆる分野の相談に応じ、心配ごとなどの解決のお手伝いをします。

開設時間 平日 8:30~19:00
土日祝日 10:00~18:30

福祉相談ダイヤル 018-831-2940

FAX 018-831-2306

E-mail hukushi@pref.akita.lg.jp

横手市社会福祉協議会 大森福祉センター 事務所移転のお知らせ

平成20年4月1日(火曜日)より、下記のとおり事務所が移転となりますのでお知らせいたします。なお、電話番号(26-3274)及びファックス番号(26-4547)は、変更ありません。

移転先 横手市大森町字大中島268番地
大森地域局2階(旧大森町役場庁舎の2階)

日用品の無料配布を口実にした 悪質な催眠商法にご用心

《被害例》

近所で「鍋などの日用品雑貨を無料で配布中」などと勧誘された。会場では商品が無料で配られ、最後に「病気が治る敷きマット6万円を3万5千円で販売。早い者勝ち」と言われ購入。後日、解約のためのクーリング・オフのはがきを出す、あて先不明で戻り、電話も通じない。返金してほしい。

《ひと言助言》

商品の無料配布を口実に販売目的を隠したまま、高齢者等を会場(空き店舗や民家の車庫など)に誘い込んでいます。会場では商品を無料で配布し、得した気分させて最後に高額な健康機器、健康食品、布団などを売りつける手口です。

この場合、クーリング・オフは可能ですが、業者と連絡が取れないことから返金は難しい状況です。「無料」「格安」など誘われても、安易に会場に近づかないようにしましょう。



ディサービスご利用者の皆様に
好評な「やわらかメニュー」の作
り方をご紹介します。

(監修：栄養士)

かいご 通信 (第4回)

●卵寒天 (寒天流し小1枚分)

《材料》 粉寒天……1本
さとう……160g
卵……4個
牛乳……500cc

【作り方】

- ①鍋に牛乳と粉寒天、さとうを入れ煮溶かす。
- ②卵は、ボールに割り、ときほぐしておく。
- ③①を火からおろし、②の卵液を少しずつ加え、泡立器でよく混ぜ合わせる。卵が固まらないように注意する。
- ④再び火にかけ、かき混ぜる手が重くなってきたら火からおろし、型に流し入れる。荒熱がとれたら冷蔵庫に入れ冷やし固める。

●ごまプリン (4人分)

《材料》 ゼライス……2袋
牛乳……400cc
さとう……60g
黒ねりゴマ……
(大さじ1ばい)

【作り方】

- ①ゼライスは、100ccの水に振り入れふやかしておく。
- ②牛乳、さとうを火にかけ、さとうが溶けたら、①のゼライスを加え溶かす。ゼライスが溶けたら火からおろす。
- ③ボールに黒ねりゴマを入れ、②を少量ずつ入れながら泡立器でよく混ぜる。
- ④型に流し入れ、荒熱がとれたら冷蔵庫に入れ冷やし固める。

●かぼちゃ寄せ (寒天流し小1枚分)

《材料》 かぼちゃ……500g 粉寒天……1本
さとう……100g かぼちゃ煮汁……200cc
鶏ひき肉 150g
[A] { しょうゆ 15cc (大さじ1ばい)
みりん 30cc (大さじ2ばい)

【作り方】

- ①一口大に切ったかぼちゃをひたひたの水で煮る。
- ②煮汁と具に分け、かぼちゃの皮は少しむき、つぶす。
- ③かぼちゃの煮汁に寒天を振り入れ、さとうを加えて煮溶かす。
- ④②と③を混ぜ合わせ、バットに流す。
- ⑤[A]の材料を鍋に入れ火にかける。肉に火が通ったら、かぼちゃ寒天がまだ固まらないうちに、上に広げてのせる。荒熱がとれたら冷蔵庫で冷やし固める。
(※冷凍かぼちゃを使用してもよい。)

平成19年度 赤い羽根共同募金実績報告

皆さまの温かいご支援とご協力ありがとうございました

平成19年度実績額 **1,643万4,053円**

(前年度実績額 1,730万9,107円)

募金種別	金額(円)	割合(%)
1. 戸別募金	13,820,473	84.1%
2. 街頭募金	186,367	1.1%
3. 法人募金	1,082,012	6.6%
4. 学校募金	792,619	4.8%
5. 職域募金	543,516	3.3%
6. その他	9,066	0.1%
合計	16,434,053	100.0%

皆さまから寄せられました募金は、秋田県共同募金会へ送金され、平成20年度は横手市の福祉事業のために横手市社協に934万8,233円が配分され、上記金額との差額分については、秋田県内の福祉施設や団体等の財源として配分されます。

【参考】

平成19年度横手市社協に配分された金額 1,072万726円

※この他、皆さまからご協力いただきました災害義援金や歳末たすけあい義援金は、全額、秋田県共同募金会に送金しております。



平成19年度 横手市社会福祉協議会 会費実績報告

多くの市民の皆さまから、会員として社会福祉協議会活動の趣旨にご賛同いただき本当にありがとうございます。福祉協力員をはじめ、関係者の皆さまに大変ご難儀をおかけいたしました。今後も、社会福祉の向上に努めて参りますので、市民の皆さまのご支援ご協力をお願いいたします。

区分	一般会費	賛助会費	特別会費	合計 (平成20年2月末現在)
平成19年度 当初予算額	700円	1,000円	2,000円	18,677,000円
実績				
世帯数・口数	24,369世帯	1,744口	415口	
実績額	15,873,300円	1,744,000円	830,000円	18,447,300円



「特別会員」に対する ご協力に感謝申し上げます

《横手地区》

2口…横手電気工業(株)
1口…十五建設(株)、ホテルリビエラ(株) 北都観光、スーパーマーケットよねや、木村屋商店、伊藤建設工業(株)、(株)菊地商会、株式会社タカギ、小松屋本店、秋田県南生コン(株)横手工場、羽後ガス(株)、(株)マルイシフーズ県南営業所、(株)ユアテック横手営業所、秋田いすゞ自動車(株)横手営業所、末広自動車、(株)丸三設備

特別会員となっていたいただきました市民の皆様や企業・団体名をご紹介させていただきます。(なお、今回掲載するのは前号で掲載することができなかった昨年11月11日から2月15日までの納入状況です。／順不同・敬称略)

前号(社協だより第9号)掲載記事の訂正とお詫び

前号6ページに掲載しました「特別会員」の紹介で、大雄地区のエスケーアシスト(有)様の社名を「エヌケーアシスト」と誤って掲載しておりました。お詫びして訂正させていただきます。



昨年十二月二十八日、東北電力横手営業所様(横手地区)から、営業所グループ社員を対象に実施したバザーの収益金を「地域の福祉事業に役立ててほしい」と、本会に寄贈していただきました。この他にも、多くの企業や団体などにご協力をいただいております。

善意
ありがとうございます
ご協力します

社会福祉法人横手市社会福祉協議会 理事・監事・評議員の紹介

敬称略（平成20年3月現在）

横手市社会福祉協議会理事名簿

任期：平成19年11月25日～平成21年11月24日

役名	氏名	地区
会長	佐々木 義 広	大 雄
副会長	藤 井 健太郎	横 手
副会長	戸 部 英 二	平 鹿
副会長	高 橋 邦 夫	十文字
理 事	照 井 優 子	横 手
理 事	土 屋 和 夫	横 手
理 事	川 村 菊 治	増 田
理 事	柴 田 喜美男	平 鹿
理 事	佐々木 孝 志	雄物川
理 事	備 前 雄 一	大 森
理 事	寿松木 光 雄	十文字
理 事	清水川 満	山 内
理 事	矢 野 絹 子	雄物川
理 事	稲 葉 盛 榮	大 森

横手市社会福祉協議会監事名簿

任期：平成19年11月25日～平成21年11月24日

役名	氏名	地区
監 事	柴 田 幹 夫	平 鹿
監 事	柴 田 宏 明	十文字
監 事	伊 藤 堅 治	横 手

横手市社会福祉協議会評議員名簿

任期：平成19年9月1日～平成21年8月31日

役名	氏名	地区
評議員	菅 原 康 太	横 手
評議員	近 江 千鶴子	横 手
評議員	前 田 禮 子	横 手
評議員	鎌 田 勲 一	横 手
評議員	高 橋 健 一	増 田
評議員	沼 沢 武 雄	増 田
評議員	佐々木 一 郎	増 田
評議員	石 田 充 一	増 田
評議員	高 橋 義 男	平 鹿

評議員	大和谷 道 子	平 鹿
評議員	長 澤 美佐子	平 鹿
評議員	大 村 保	平 鹿
評議員	川 崎 眞 一	雄物川
評議員	佐々木 正 治	雄物川
評議員	重 森 眞理子	雄物川
評議員	東海林 隆 介	雄物川
評議員	笹 嶋 一 男	大 森
評議員	柴 田 孝 子	大 森
評議員	守 屋 桑 悦	大 森
評議員	丹 尾 信 雄	十文字
評議員	近 成 一	十文字
評議員	斎 藤 松四郎	十文字
評議員	石 川 和 子	十文字
評議員	高 橋 邦 生	山 内
評議員	高 橋 廣 二	山 内
評議員	藤 原 教 一	山 内
評議員	戸 田 和 郎	大 雄
評議員	永 瀬 吉 之	大 雄
評議員	金 山 龍 一	大 雄

おくやみ

本会監事としてご尽力いただきました 鹿川 稔 氏（横手市黒川）が、昨年12月13日に逝去されました。これまでのご指導に心から感謝申し上げ、謹んで哀悼の意を表します。

善意 ありがとうございます

（平成19年11月1日～20年2月15日受付分）

※広報発行回数が年4回となりますので、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。

【横手福祉センター受付】

- ・立正佼成会 横手法輪クラブ 様
（前郷字下三枚橋）
- ・平鹿総合病院 様（前郷字八ツ口）
- ・照 井 秀 雄 様（大水戸町）
- ・真如苑 様（羽黒町）
- ・日蓮宗秋田県青年会 様（大水戸町）
- ・五幸会 様（幸町）
- ・応護寺 様（前郷一番町）
- ・日産ばっけ会 様（安本字下御所野）
- ・鹿 川 公 利 様（黒川字寺村）
- ・ハーレーオーナーズグループ秋田南チャプター 様（前郷字大乗院塚）
- ・東北電力㈱横手営業所 様（前郷二番町）
- ・横手介護ボランティアの会 様（南町）
- ・ホールサムインよこて 様（婦気大堤）
- ・小 室 恵 美 様（大沢字沼山）

【増田福祉センター受付】

- ・後 藤 秀 則 様（平鹿）
- ・中 川 和 子 様（石神）
- ・松 井 直 様（吉野）
- ・鈴 木 雄 二 様（在城）
- ・石 田 基 悦 様（関ノ口）
- ・富 谷 義 寛 様（本町）
- ・季 子 和 春 様（吉野）
- ・石 田 肇 様（福嶋）

【平鹿福祉センター受付】

- ・スーパーマーケットよねや浅舞店 様
- ・小 松 莊 二 様（覚町下）
- ・大坂昌彦ジャズライブ実行委員会実行委員長 高橋重行 様（雄物川町）
- ・佐 藤 清 作 様（下藤根）
- ・平鹿町社交ダンス愛好会代表者 小松晃一 様
- ・遠 藤 運次郎 様（道川）
- ・平鹿町スポーツダンスクラブ アイリス 様

【雄物川福祉センター受付】

- ・秋田ナイルス親睦会 様（根羽子沢）
- ・博 田 強 様（東里一）
- ・高 橋 強 様（下谷地）
- ・原 一 雅 様（今宿上二）
- ・佐 藤 博 高 様（下開北）
- ・下 村 嘉 市 様（今宿中）
- ・小 柳 彰 様（下小路）
- ・佐 藤 千佳士 様（船沼東）
- ・菊 池 千図子 様（石塚西）

【大森福祉センター受付】

- ・秋田県南部老人福祉総合エリア 様（菅生田）
- ・嵐 田 友之助 様（松原）

【十文字福祉センター受付】

- ・ドリームス・スワン 様
- ・林 健 悦 様（新佐吉開）
- ・2006.9.1 ゴルフプレイヤー 様
- ・佐々木 七 郎 様（中央町）
- ・最 上 政 吉 様（中村下）
- ・梶 原 行 雄 様（荊島）
- ・佐 藤 茂 夫 様（荒田目）
- ・沼 沢 キチヨ 様（東町）
- ・近 忠 一 様（植田裏）
- ・横手ユネスコ協会 様
- ・高 橋 清 様（四ツ屋）

【山内福祉センター受付】

- ・藤 井 養一郎 様（大松川）
- ・永 沢 弘 様（板井沢）
- ・藤 原 サ キ 様（南相野々）
- ・高 橋 重 美 様（南郷）

【大雄福祉センター受付】

- ・山 田 光 弥 様（中島）
- ・大雄中学校 生徒会 様
- ・奥 山 一 夫 様（大慈寺谷地）
- ・高 橋 キ ヨ 様（横手市駅南）

【平寿苑受付】

- ・平鹿町理容組合（代表 村田幹子） 様（平鹿）

●横手市社協だより

No.10 2008.3.31 号

発行：横手市社会福祉協議会

〒013-0022 横手市四日町3番23号

TEL 0182-36-5377 FAX 0182-36-5388

E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp